

ウィズ
withコロナ時代
を生きる
vol.4 振り返ろう 今年の私たちの生活



令和2年も、残り1か月ほどになりました。今年は、皆さんにとってどんな1年でしたか？
今後も新型コロナウイルス感染症への注意が求められますが、今年の私たちの生活を振り返り、新しい年を前向きに安心して迎えましょう。

大田区総合体育館(東蒲田一丁目)で撮影。ソーシャルディスタンスやマスクの着用を行いながら、太極拳を楽しみます

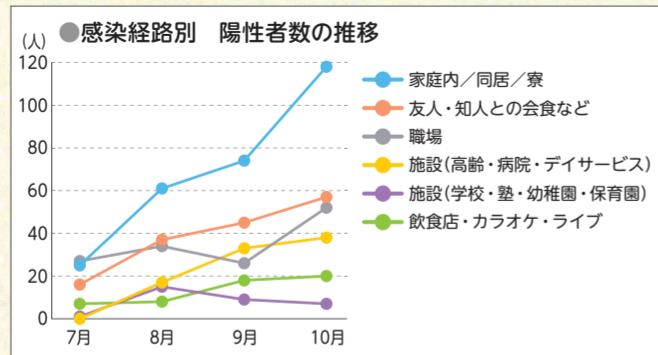
新しい日常の新しいルール

- NO! 3密 (密閉・密集・密着)
- 手洗いの徹底、マスクの着用
- SOCIAL DISTANCE (距離を保とう)

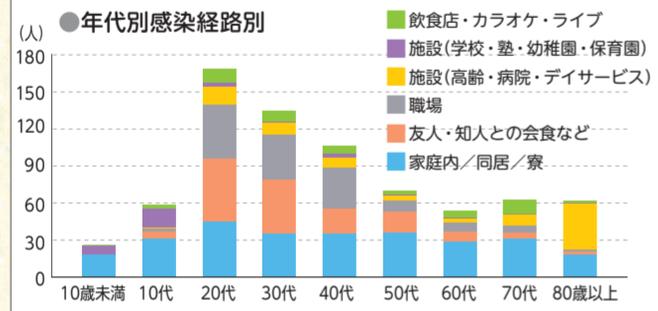
大田区の新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況

区内では、依然として新規陽性者が発生しています。10月中旬には、20名以上の集団感染を含む46名の陽性者が確認されました。区では、飲食店に感染拡大防止啓発チラシを配布し、広報車での注意喚起や区HPで発生状況などの発信を随時行っています。感染対策の強化も行っていますが、区民の皆さま一人ひとりの感染予防の心がけも強く求められます。引き続き、ご協力をお願いします。

陽性者の状況から見える傾向と課題(7~10月)



- 全世代で家庭内での感染が顕著です
- 20~50代は、職場や友人・知人との会食などでの感染が多いです
- 60・70代は、飲食店・カラオケ・ライブによる感染がほかの年代に比べて多いです
- 80歳以上は、高齢者施設・病院・デイサービスでの感染が過半数を超えています



▶問合せ 感染症対策課感染症対策担当 ☎5744-1263 ☎5744-1524

まずはかかりつけ医に相談を!

インフルエンザ流行期に向けて、発熱などの症状がある方の受診・相談の流れが変わりました。症状がある場合は、かかりつけ医に電話でご相談ください。かかりつけ医がない場合は下記の相談センターにご相談ください。



詳細はコチラ

東京都発熱相談センター
(24時間対応)
☎5320-4592

大田区相談センター
(平日午前9時~午後5時)
☎5744-1360
☎5744-1524

感染リスクを高める5つの場面

日常生活や楽しいイベントの場でも、感染拡大防止の対策を忘れずに。感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫を心がけましょう。

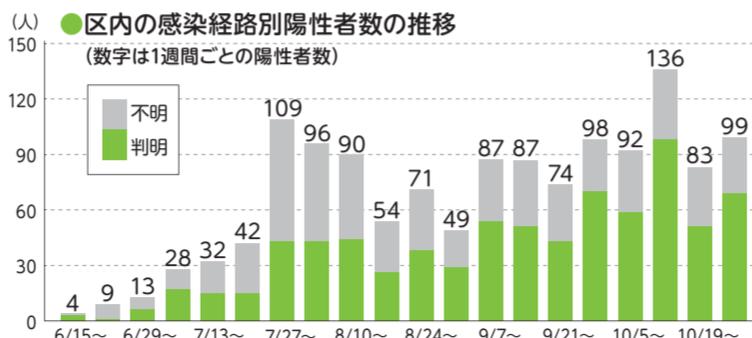
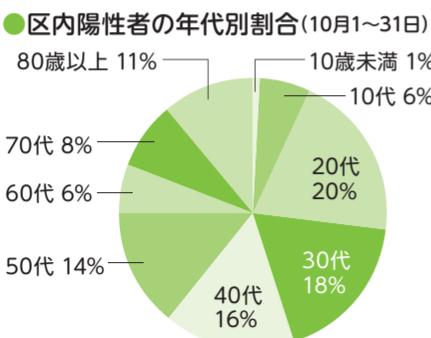
- ① 飲食を伴う懇親会など
- ② 大人数や長時間におよぶ飲食
- ③ マスク無しでの会話
- ④ 狭い空間での共同生活
- ⑤ 居場所の切り替わり



©大田区

区内新型コロナウイルス感染症情報

令和2年11月10日時点 ●累計陽性者数 1,736名 ●回復者数 1,475名



- 10月の区内の傾向と課題
- 20~50代の、友人・知人との会食や、職場などでの感染がきっかけで、ウイルスが家庭内に持ち込まれている可能性があります。
 - 家庭内や友人・知人との会食など、プライベートな空間での気が緩みがちになる場面での対策が重要です。



感染者情報の詳細はコチラ

▶問合せ 大田区新型コロナウイルス感染症対策本部(防災危機管理課) ☎5744-1235 ☎5744-1519